

人と地球にやさしいものづくり -asunowa手提げ袋- 植物由来原料を25%に増やしラインアップ強化

オルディ株式会社（代表取締役社長 寶田昌也）は、持続可能な世界のために2030年までに達成すべき17の目標であるSDGs *1の実現を目指した取り組みを進めています。

温暖化や森林伐採、海洋汚染などプラスチック環境問題に配慮して、環境への負荷を軽減できる植物由来原料のバイオマスプラスチックを25%使用した「asunowa手提げ袋」のラインアップを強化し、4月13日から発売します。

asunowa手提げ袋100枚入を8種類のサイズ展開に強化し、3Lサイズ並びに弁当用2アイテムを追加するとともに植物由来原料を25%に増やし(従来品は10%)、より環境問題・温暖化対策を目指した商品です。

また、植物由来原料を25%にすることで、2020年7月から施行されるレジ袋有料化の対象外商品となりますが、商品本体にバーコードを印刷し、有料配布の使用にも対応できるようにしております。この商品は、バイオマスプラスチック協会にも認定されています。

当商品が使用している植物由来原料は、さとうきびの搾りかすが原材料で、石油由来のポリエチレンに比べて約70%CO2を低減する*2環境負荷の少ない原料です。

*1 SDGs (Sustainable Development Goals) は、2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標」の略称

*2 CO2の削減は、主にさとうきびを育成する段階での光合成のためのCO2吸収等による（自社調べ）

植物由来の 地球にやさしい 手提げ袋

植物由来素材 25%使用



BA₂₅
バイオマスプラ
No.353

(レジ袋有料化 対象外商品)

●商品特長

- ・植物由来25%使用
- ・CO2削減
- ・薄肉化(当社最薄クラス)
- ・マチ付
- ・グリーン購入法適合商品
- ・バイオマスマーク認定商品
- ・商品本体にJANコード印刷

植物由来原料のバイオマスプラスチックで環境負担を大幅低減



石油由来のポリエチレンと比べて **約70%CO₂を削減**※

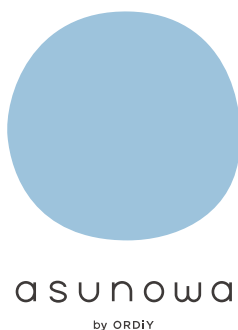
※CO₂の削減は、主にさとうきびを育成する段階での光合成のためのCO₂吸収等による。(自社調べ)



●商品アイテム： 手提げ袋 100枚入

SS/25号・S/30号・M/35号・L/40号・2L/45号・3L/50号・弁当用大・弁当用特大

< asunowa project >



温暖化や森林伐採、海洋汚染など地球規模での問題が進む昨今。
なかでも「海洋プラスチックゴミ」による汚染は、すでに深刻な問題です。
2015年に国連サミットで採択されたSDGsをはじめ、
国内でもPlastics SmartやCOOL CHOICEなど
環境に配慮した活動が行われています。
これまでの常識が通用しなくなった今、
何をすべきか考え、行動に移していかなければいけません。
持続可能な世界のために、人と地球にやさしいものづくりを実現するために。
私たちは、asunowa プロジェクトを発足します。
明日のために。環境問題にあらゆる選択肢を、新しい答えを。
どうぞ asunowa プロジェクトの活動に、ご期待ください。

■ asunowa project 専用ページ

<https://ordiy.com/asunowa>